

令和5年度 大だわ池 (1031010) + 西奥池 (1031011) + 久伝池 (1031012) + 勘定口池 (1031081) + 山ノ池 (1031082) + 新池 (1031083) + 上池 (1031084) 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。
 *ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。
 破壊箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

ため池諸元	
番号	331031010
旧番号	33100E010
名称	大だわ池
堤高	8.4 m
貯水量	6.3 千m3
番号	331031011
旧番号	33100E011
名称	西奥池
堤高	7.2 m
貯水量	2.7 千m3
番号	331031012
旧番号	33100E012
名称	久伝池
堤高	4.1 m
貯水量	9.0 千m3
番号	331031081
旧番号	33100E081
名称	勘定口池
堤高	9.7 m
貯水量	12.4 千m3
番号	331031082
旧番号	33100E082
名称	山ノ池
堤高	5.2 m
貯水量	7.6 千m3
番号	331031083
旧番号	33100E083
名称	新池
堤高	6.9 m
貯水量	20.7 千m3
番号	331031084
旧番号	33100E084
名称	上池
堤高	9.0 m
貯水量	44.9 千m3

特に注意すべき ため池状況のポイント

【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所兼避難所

- 避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
- 避難所：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所

- 各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
- 未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m～5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m～3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m～2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m～1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水

